

⑥～⑩ プラス5要素～組織活性化の促進要素～

チームの中核的な学習能力に関わる①～⑤の要素を補強し、組織活性化を促す要素がプラス5要素⑥～⑩です。

プラス5要素		
種類	チェック!	自分のできることを考えてみよう
⑥ ポジティブシンキング	<input type="checkbox"/> 物事をポジティブに考えられていますか？ <input type="checkbox"/> 人や物事の良い面を見えていますか？	【どのように考える？】
⑦ 遊び心・ユーモア・笑い	<input type="checkbox"/> 遊び心・ユーモアを大切にしていますか？ <input type="checkbox"/> チームに笑いや楽しみがありますか？	【どうすると楽しくなる？】
⑧ ソーシャル・キャピタル	<input type="checkbox"/> チーム内に信頼関係はありますか？ <input type="checkbox"/> 自発的に協力し合っていますか？	【信頼関係のために何をやる？】
⑨ エンパワーメント	<input type="checkbox"/> 人に仕事を任せていますか？ <input type="checkbox"/> チームのメンバーは、仕事に対しての責任意識や自覚、やる気はありますか？	【何を任せる？】
⑩ OJL コーチング	<input type="checkbox"/> 話を聞き、相手の考えを引き出していますか？ <input type="checkbox"/> 学び合うための働きかけをしていますか？	【どのように働きかける？】

ポイント

「ポジティブ・シンキング」は、人や物事の良い面を捉え、積極的な行動を促します。ポジティブな感情が、創造性や問題解決、意思決定などに良い影響を与えていると言われています。

「遊び心・ユーモア・笑い」は、仕事への楽しみを持ったり、人を和ませ社会的関係を良好にしたりするなど、組織活性化に重要な役割を担うと考えます。

「ソーシャル・キャピタル」は、人々の信頼関係や規範、社会的ネットワークのことで、協調行動が活性化することで、高い効果を生み出します。人間関係がチーム力の源ということです。

「エンパワーメント」は、権限移譲とも言われ、一定の権限や仕事の遂行方法等を相手にゆだねることによって、責任感や自覚、やる気などを引き出すことにつながります。

「OJLコーチング」は、相手が自ら学ぶことができるような質問や働きかけのことで、相手の考えを引き出すなど、効果的な働きかけが、互いの力を高め合うことにつながります。

これらの「プラス5要素」を意識し実践することが、組織活性化を促進するために大切だと考えます。